

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事名	西名阪自動車道 郡山中工事		1/1																								
項目	■ 創意工夫	評価内容	□ 施工関係																								
提案内容	各計測器による熱中症対策																										
<p>(説明)</p> <p>本工事は、西名阪自動車道、国道 24 号線、県道に囲まれた中で構築作業を行っている。道路土工の作業は、夏の強い日差しを遮る日陰もないため、積極的に熱中症対策を施す必要がある。</p> <p>今回の提案内容は、当現場の熱中症対策の一つとして実施した、専用計測器を使用しての作業環境の把握と周知の徹底である。</p> <p>地上・足場上ともに作業を行っており、WBGT 指数も現場全てで同一ではないため、各作業場毎の WBGT 指数を把握する必要がある。そのため、携帯型計測器を使用すると共に、WBGT 数値が任意で設定した数値 (WBGT 28℃) 以上の状況になった場合は、警報が発報 (携帯のメールへ) するタイプの計測器も使用して常に危険度を計測できるようにしている。現場内全ての場所で計測可能のため、KY 時などで作業前に危険な場所を周知させることが出来る点でも有効である。</p>																											
<p>(添付図)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真一 概要</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真二 指導図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">高温の許容基準</th> </tr> <tr> <th>作業の強さ</th> <th>許容温度条件 WBGT (°C)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RMR ~1 (極軽作業)</td> <td>32.5</td> </tr> <tr> <td>RMR ~2 (軽作業)</td> <td>30.5</td> </tr> <tr> <td>RMR ~3 (中等度作業)</td> <td>29.0</td> </tr> <tr> <td>RMR ~4 (中等度作業)</td> <td>27.5</td> </tr> <tr> <td>RMR ~5 (重作業)</td> <td>26.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">熱中症予防のための運動指針</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—31—</td> <td>特別の場合以外は、運動を中止する</td> </tr> <tr> <td>—28—</td> <td>激しい運動や持久走など熱負荷の大きい運動は、避ける。</td> </tr> <tr> <td>—25—</td> <td>積極的に休憩し、水分補給する。</td> </tr> <tr> <td>—21—</td> <td>運動の合間に、積極的に水を飲む。</td> </tr> </tbody> </table> <p>WBGT (°C)</p> <p>写真三 数値基準</p> </div> </div>				高温の許容基準		作業の強さ	許容温度条件 WBGT (°C)	RMR ~1 (極軽作業)	32.5	RMR ~2 (軽作業)	30.5	RMR ~3 (中等度作業)	29.0	RMR ~4 (中等度作業)	27.5	RMR ~5 (重作業)	26.5	熱中症予防のための運動指針		—31—	特別の場合以外は、運動を中止する	—28—	激しい運動や持久走など熱負荷の大きい運動は、避ける。	—25—	積極的に休憩し、水分補給する。	—21—	運動の合間に、積極的に水を飲む。
高温の許容基準																											
作業の強さ	許容温度条件 WBGT (°C)																										
RMR ~1 (極軽作業)	32.5																										
RMR ~2 (軽作業)	30.5																										
RMR ~3 (中等度作業)	29.0																										
RMR ~4 (中等度作業)	27.5																										
RMR ~5 (重作業)	26.5																										
熱中症予防のための運動指針																											
—31—	特別の場合以外は、運動を中止する																										
—28—	激しい運動や持久走など熱負荷の大きい運動は、避ける。																										
—25—	積極的に休憩し、水分補給する。																										
—21—	運動の合間に、積極的に水を飲む。																										
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真五 計測状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真六 数値基準</p> </div> </div> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">＜熱中症予防指針＞</th> </tr> <tr> <th>熱中症 指標ランク</th> <th>注 意 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危 険</td> <td>外出はなるべく避け、涼しい室内に移動しましょう。高齢者においては安静状態でも危険性が高くなります。</td> </tr> <tr> <td>嚴重警戒</td> <td>熱中症の危険性が高いので、外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意しましょう。</td> </tr> <tr> <td>警 戒</td> <td>熱中症の危険性が増すので、運動や激しい作業をする際は、定期的に充分な休憩を取り、水分を補給しましょう。</td> </tr> <tr> <td>注 意</td> <td>熱中症の危険性は少ないですが、激しい運動や重労働時には発生する危険性があります。熱中症の兆候に注意しながら、定期的に水分を補給しましょう。</td> </tr> <tr> <td>ほぼ安全</td> <td>熱中症の危険性は少ないですが、特殊な状況では熱中症が発生することがあるので注意しましょう。</td> </tr> </tbody> </table>				＜熱中症予防指針＞		熱中症 指標ランク	注 意 事 項	危 険	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動しましょう。高齢者においては安静状態でも危険性が高くなります。	嚴重警戒	熱中症の危険性が高いので、外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意しましょう。	警 戒	熱中症の危険性が増すので、運動や激しい作業をする際は、定期的に充分な休憩を取り、水分を補給しましょう。	注 意	熱中症の危険性は少ないですが、激しい運動や重労働時には発生する危険性があります。熱中症の兆候に注意しながら、定期的に水分を補給しましょう。	ほぼ安全	熱中症の危険性は少ないですが、特殊な状況では熱中症が発生することがあるので注意しましょう。										
＜熱中症予防指針＞																											
熱中症 指標ランク	注 意 事 項																										
危 険	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動しましょう。高齢者においては安静状態でも危険性が高くなります。																										
嚴重警戒	熱中症の危険性が高いので、外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意しましょう。																										
警 戒	熱中症の危険性が増すので、運動や激しい作業をする際は、定期的に充分な休憩を取り、水分を補給しましょう。																										
注 意	熱中症の危険性は少ないですが、激しい運動や重労働時には発生する危険性があります。熱中症の兆候に注意しながら、定期的に水分を補給しましょう。																										
ほぼ安全	熱中症の危険性は少ないですが、特殊な状況では熱中症が発生することがあるので注意しましょう。																										